

同意書

研究テーマ

膠原病関連疾患および特発性肺線維症に発生したニューモシスティス肺炎の生命予後を規定する因子の解析

ニューモシスティス肺炎（PCP）は、免疫不全症に発生リスクが高い肺炎で、関節リウマチを含む膠原病、特発性肺線維症など免疫抑制薬やステロイド治療を受けた患者さんにも頻度高く発症する肺炎です。免疫不全症の患者さんでは、末梢血中の CD4 陽性リンパ球数が減少している時期に特に発生リスクが高くなるため、その時期だけ発症予防薬を服用することで、PCP 発生は予防可能となりました。一方、免疫不全患者以外では、全員に予防投薬を行うことは、費用対効果、リスクと得られる利益を考慮すると否定的な考えが支配的です。今回、予備的研究で間質性肺炎合併患者に PCP は発生しやすく、かつ予後が不良であるのではないかという考えに至りました。この考えが立証されると PCP 発生リスクが減少し、PCP が仮に発生しても死亡率が低下する可能性があります。皆様のデータを臨床カルテからデータを抽出し、統計学的手法により、その仮説を実証することを目的とした研究に同意いただきたくお願い申し上げます。

研究様式

多施設共同後ろ向き観察研究

調査協力項目

現在までの臨床カルテ記載の情報を解析してゆきます。

調査事項について個人情報保護

論文の形式でありますが、論文から個人が特定できることはなく個人情報は保護されます。

研究への参加撤回

論文公表前であれば参加撤回は可能です。その後は撤回できません。

結果発表

論文、学会発表の予定です。

研究資金

論文発表にあたり、英文校正費用、論文掲載料は、熊本再春荘病院研究費を使う予定です。

問い合わせ窓口

大分赤十字病院院 リウマチ科部長 石井 宏治

同意書

大分赤十字病院 病院長 本廣 昭 殿

「膠原病関連疾患および特発性肺線維症に発生したニューモシスティス肺炎の生命予後を規定する因子の解析」
について、以上の内容を理解し、本研究に参加することに同意します。

年 月 日

本人氏名

代諾者氏名（代諾者・本人との関係）

研究同意撤回書

大分赤十字病院 病院長 本廣 昭 殿

研究テーマ

膠原病関連疾患および特発性肺線維症に発生したニューモシスティス肺炎の生命予後を規定する因子の解析：多施設後ろ向き観察研究

上記の研究に参加同意しましたが、一身上に都合により同意を撤回したくお願い申し上げます。

氏名

日付